



きよせだいじゅうしょうがっこう

児童数

配付

清瀬市立清瀬第十小学校

校長 大谷 憲司

学校だより

第13号

令和3年2月26日

御礼～保護者会挨拶に代えて～

校長 大谷 憲司

本日から各学年の保護者会が始まります。本来ならば年度当初に各学年で直接御挨拶を申し上げるべきところ、今年度は保護者会そのものをこれまで開催することができなかつたため、それが実現できず大変失礼いたしました。せめて今回の保護者会で皆様への御挨拶を実現したかったものの、各学年ともに内容が盛り沢山となっていることから、今回はこの巻頭言をもって御挨拶とさせていただきます。

皆様には、この1年間の御協力への御礼を申し上げます。

ちょうど1年前の2月27日に、全国一斉休校の報が流れて以来、早1年となりました。学校が本格的に感染対策と教育活動との両立をせざるを得ない状況になり、この1年間は正に試行錯誤の連続でした。私は本校に4月より着任いたしました。そのスタートは急遽開催場所を体育館から校庭に変更した入学式でした。私自身も初めての経験となる校庭での入学式、新1年生にとって大切な小学校生活のスタートを滞りなく進行させることができるのか、着任早々の試練でした。しかし、子供たちはどの子もその環境の変化に臆することなく、立派に式をやり遂げてくれ、入学までの保護者の皆様の子育ての成果を実感しました。また、教職員もこの急な変化に迅速かつ適切に対応してくれ、素晴らしい教職員集団に恵まれたのだと安心しました。この入学式をやり終えた時に、十小に赴任して本当によかった、と実感できたスタートとなりました。

その後も、6月の学校再開時の分散登校、現在も継続しているABグループの時差登校、検温、マスク等の諸感染症対策、歌唱や調理実習等の授業内容の一部制限、数々の学校行事の変更、夏季休業期間の変更等、これまでの学校で行われていたルーティンがごとごとく崩される中、保護者の皆様には、学校の対応に対し、大変あたたかい気持ちで見守っていただきました。特に、子供たちがとても楽しみにしていた高学年の修学旅行、移動教室の中止、運動会、展覧会という大きな行事の中止は、学校としても苦渋の決断でした。しかし、感染症対策を講じながらこれら各行事の代替行事を無事成功させることができたのは保護者の皆様の御支援があってこそです。今回御覧いただく「アートウィーク part2」も正にその一つです。また、今年度は授業参観を実現させることができずでした。保護者の皆様方からすれば、できれば我が子の授業を受けている様子を目撃したかった、とのお気持ちがあったことと思います。私も人の子の親として、そのお気持ちが痛いほど分かります。それにもかかわらず、この点についても保護者の皆様に多大なる御理解をいただいたことに深く感謝いたします。来年度は感染状況を見ながら、皆様に教育活動の様子を御覧いただける機会がもてるようにしたいと思います。

さらに、十小の会をはじめとする、保護者の皆様や学校支援本部、地域ボランティアの皆様にも、あらためて感謝申し上げます。十小の会の役員の皆様は、年度当初の休校等の影響で役員選出を行うことができず、昨年度の役員の方に継続してお引き受けいただきました。快くお引き受けいただき、本当に助かりました。各地域での見守り活動も、例年にはない気を遣う活動であったことと存じます。本当にありがとうございました。また、学校支援本部の皆様には、この状況下にもかかわらず、様々なボランティア活動のコーディネートを適切に行っていただきました。本校伝統の3年生の蚕学習も大変充実した活動が実施できました。そして、落ち葉掃きボランティアの皆様には、度々お手伝いをいただき、樹木の多い十小の校地をいつもきれいにしていただきました。学校を支えていただいた皆様、本当にありがとうございました。

こうした皆様の御尽力のおかげで、この1年間、十小の子供たちはどの子もすくすくと元気に育ちました。特に立派だったのは6年生です。本来ならば諸行事や縦割りの活動で、リーダーとしての力を十分に発揮してもらいたいところが、表立っての活動が十分に行えなかつた1年でした。しかし、スポーツフェスティバルの時に全校を思いやって企画・運営した力や、修学旅行代替行事で見せた、自らを律して自分たちの行事を成功させようとする姿勢は、確実に後輩たちにとってもよい刺激となり、直接のふれあいがなくてもしっかりとその存在感を示してくれたと思います。コロナ禍という特殊な環境ではあったものの、保護者・地域の皆様に支えられて子供たちがよりよく成長できたことが、今年度の十小の何よりの成果であったと思います。皆様、1年間本当にありがとうございました。

緊急事態宣言の解除等今後の情勢はなお不透明ではありますが、3学期残りの教育活動については引き続きメールやホームページ等で随時お知らせいたします。今後ともよろしく願いいたします。

訃報

清瀬市副市長 中澤 弘行 様(享年六十七歳)が、令和3年2月22日 御逝去されました。いつも笑顔で、私たち学校のこともよく考えてくださる素晴らしい副市長さんでした。ここに、謹んで哀悼の意を表し、お知らせ申し上げます。

3月行事予定

※予定は、変更になる場合もあります。※夕焼けチャイムは17:05に鳴ります。

月	火	水	木	金	土
丸数字①から⑥は学年。 SCはスクリーンセーの来校日。(相談は電話で御予約ください。TEL493-4310) 時差登校 ①8:10~8:20 ②8:20~8:30 分散登校時のAとBグループが1週間ごとに①②の時間帯を入れ替えて登校します。					
1 全校朝会 安全指導日 時差登校①B②A	2 学級指導 保護者会(低) SC	3 学級指導 避難訓練	4 学級指導 6年生を送る会	5 学級指導 保護者会(中) アートウィーク 2終了	6
8 全校朝会 クラブ 時差登校①A②B	9 学級指導 SC	10 学級指導	11 学級指導 SC	12 学級指導 4時間授業	13
15 全校朝会 委員会 時差登校①B②A	16 学級指導 SC	17 学級指導	18 学級指導 SC	19 学級指導 SC	20 春分の日
22 全校朝会 給食終 時差登校①A②B	23 学級指導 午前授業 大掃除 SC	24 午前授業 修了式	25 卒業式	26 春季休業日	27 春季休業日
29 春季休業日	30 春季休業日	31 春季休業日	4/1 春季休業日	2 春季休業日	3 春季休業日
8日にクラブ・15日に委員会を予定していますが、緊急事態宣言が1日でも延長となった場合は中止とします。その際8日は4,5,6年生の下校時刻は14:15ごろ、15日は5,6年生の下校時刻は14:15ごろとなります。					

3月の生活目標 「1年間のまとめをしよう」

○学校をきれいにし、次の学年に渡そう

令和2年度も残り1カ月となりました。進級や進学する上でやり残したことはないでしょうか。学習や生活において、この1年間はコロナの影響を多大に受け、自分の思い通りに進められなかったことが多かったことと思います。しかし、そのままにしているのは次へのステップ、成長へとつながりません。

そこで今月の生活目標は「1年間のまとめをしよう」といたします。今一度、個々の課題をしっかりと振り返り、その解決に向けて精いっぱい努力ができるよう、学校でも指導・支援して参ります。

また自分のことだけに目を向けず、他者の生活にも目を向けるという意味で「学校をきれいにし、次の学年に渡そう」という、めあても掲げました。日々の生活で汚れてしまった場所を少しずつきれいにしていき清々しい気持ちで次の学年に引き渡していきたいと思ひます。マスクの着用、手洗いを徹底しながら仲間と協力して効率よく清掃していきたいと思ひます。

食物アレルギーに関すること

お子様が食物アレルギーに関して配慮が必要な場合、清瀬市教育委員会の指示に従い、医師が記入する学校生活管理指導表の提出を保護者の方をお願いしています。それを基に面談を行っていますが、その場でお伝えできなかったことがございましたので以下のことを補足いたします。

- ・登校を控えた朝の時間帯は、アレルギーを摂取する練習を避けてください。
- ・エピペンを使用した際の救急搬送先は多摩北部医療センターとは限らず、他の病院になることがあります。

特に1点目に関しては、朝のアレルギー摂取の練習をして登校した結果、救急搬送される可能性があります。アレルギーを摂取する練習は保護者の方が経過観察できる時間帯で行っていただきますようお願いいたします。

子供の学習費調査

令和3年度、本校は文部科学省からの命を受け、子供の学習費調査担当校となりました。調査の概要としましては、各学年から8世帯(計48世帯)、無作為に抽出されました御家庭が年間3・4回程度、子供の学習費に関する設問に回答していただくこととなっています。回答方法はコロナ禍の影響もありオンラインが推奨されています。抽出されました御家庭には、改めて詳細が記載されたお便りを4月以降に配布いたしますので御理解、御協力の程よろしくお願ひいたします。